

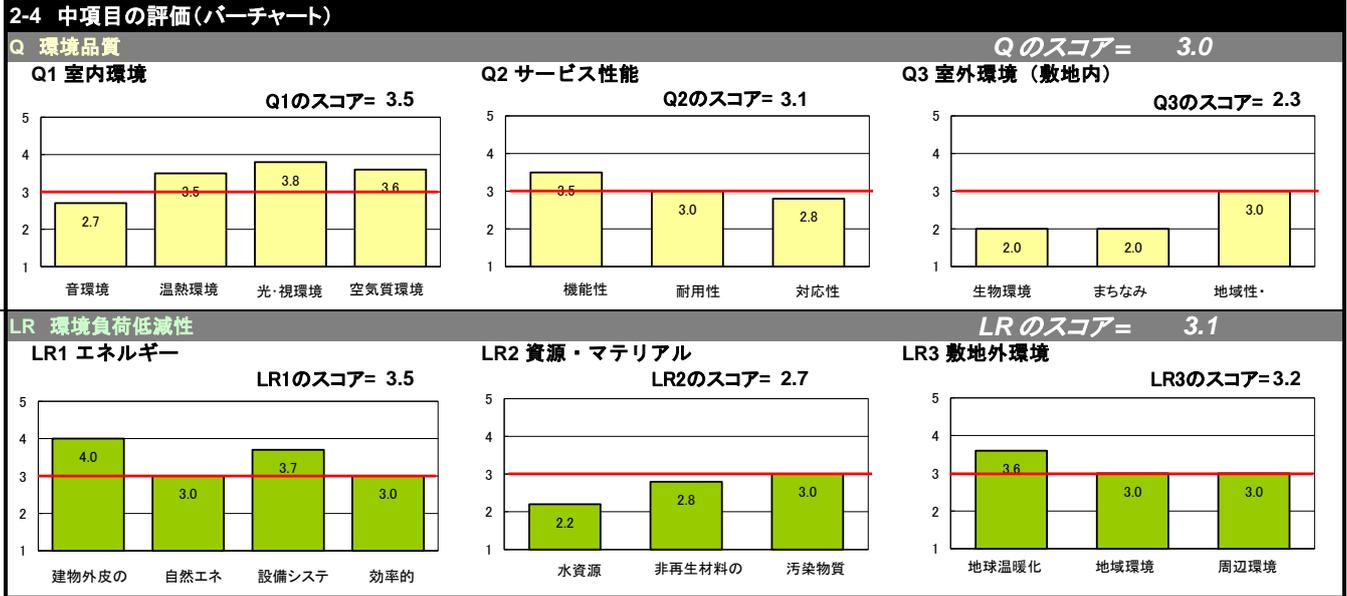
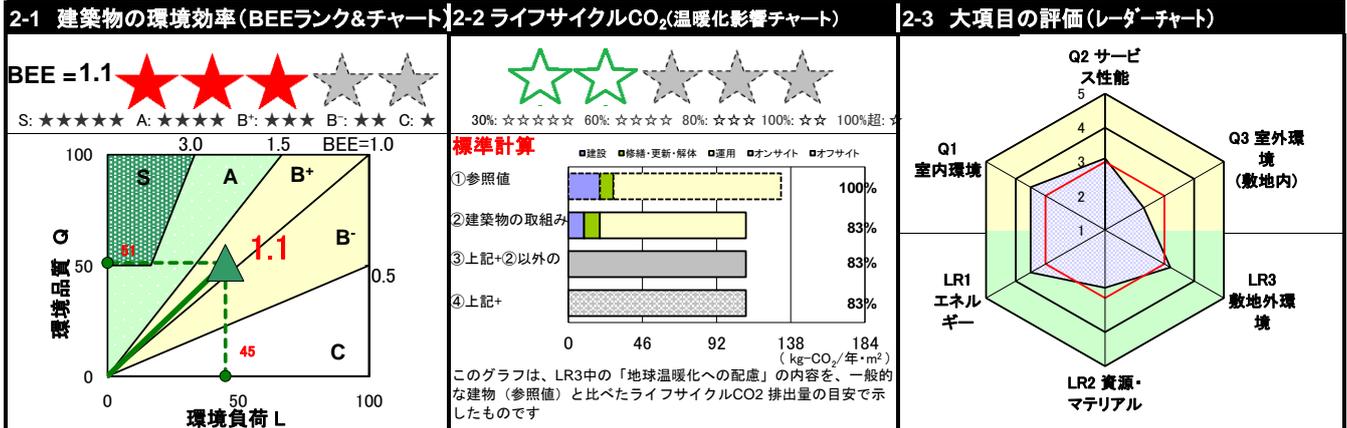
CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ザ・レジデンス二葉の里	階数	地上19F
建設地	広島県広島市東区二葉の里一丁目	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	504 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年5月 予定	評価の実施日	2019年5月21日
敷地面積	2,410 m ²	作成者	夢工房建築設計室 村瀬正春
建築面積	916 m ²	確認日	2019年5月22日
延床面積	11,697 m ²	確認者	夢工房建築設計室 村瀬正春



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.3	スコア = 2.6	スコア = 2.9
設計の計画上特段に配慮した事項 適切な断熱材を施し、品確法「5-1断熱等性能等級」における等級4相当を満たす設計とした。// LED照明を採用する等、設備システムの高効率化を図った。// ふかし壁とし、躯体と仕上げ材を容易に分別できるようにした。// ライフサイクルCO ₂ 排出率: 83%	設計の計画上特段に配慮した事項 / 「広島市共同住宅型建築物に関する指導要綱」に定める割合以上の駐車台数を確保。	設計の計画上特段に配慮した事項 主要な用途上位3種の2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される